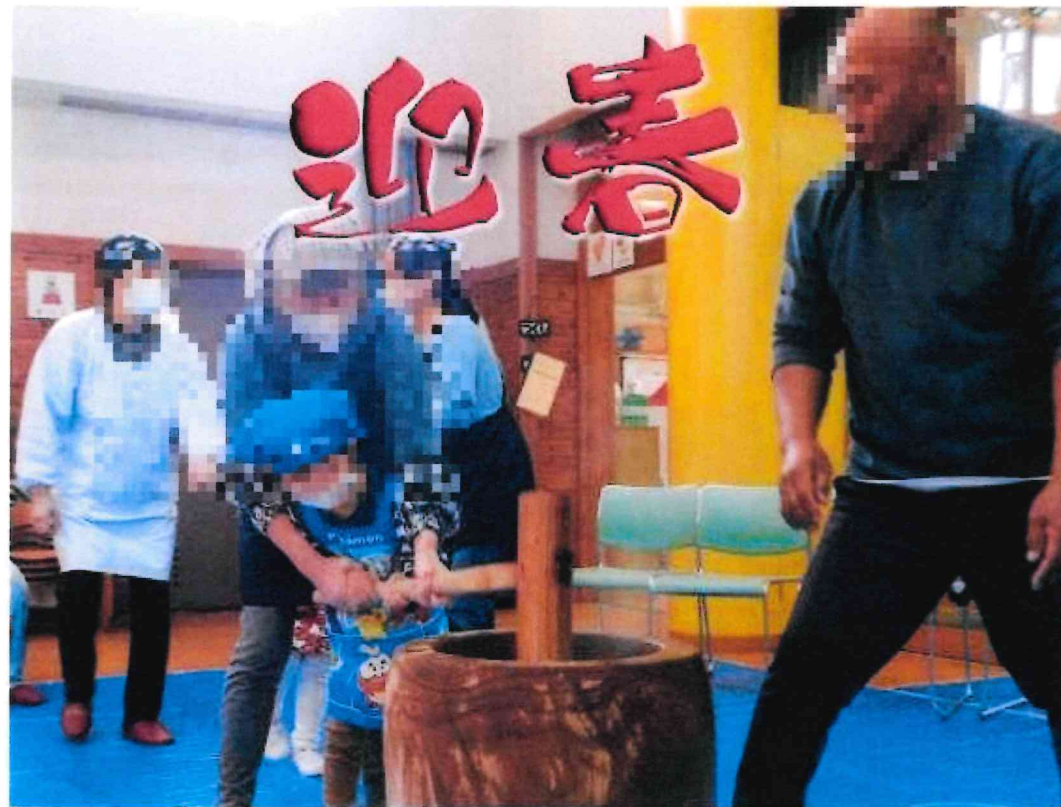




あさやま

コミュニティセンター広報

令和8年1月31日発行
第97号
朝山コミュニティセンター
事業委員会 広報部

ふるさと朝山で見られる動植物 シリーズ 20

ユキワリイチゲ

これまでこのコーナーの中で春一番に花をつける草花として、アマナとイズモコバイモを紹介してきました。スプリングエフェメラル（「春の妖精」又は「春のはかない命」）と呼ばれる早春に咲く可憐な花たちは、3月が開花時期です。発行が年4回の「広報あさやま」では花の時期にタイムリーに紹介することが難しいため、2月中旬に配布されるこの号で、早春に咲く花の3番手としてユキワリイチゲを紹介しようと思います。

ユキワリイチゲは草丈20～30cmのやや大型の草花で、漢字では「雪割草」と書きます。雪が残る早春に雪を割るように春一番に咲くというイメージと、茎の先にイチリンの花をつけることからこの名がつけられています。昨年などは3月に雪が降ったので雪の中で花をつけている姿が見られました。本州西部から九州に分布する多年草で、山麓の崖や道端の山際などでまれに見られます。葉は3つに切れ込んでおり白い斑紋があります。花は花茎を伸ばした先端に薄紫色の3cmほどのきれいな花をつけます。花が瑠璃色をしていることから、「ルリイチゲ」の別名もあります。この花は天気によいときに花びらをいっぱいに開きますが、雨の日や朝夕などには花を閉じていることが多いです。所原の民家の裏庭で見事な群落を拝見したことがあり、意外なところにも咲いているかもしれませんので、3月中～下旬の天気の良い日にぜひ捜してみてください。馬木町 佐藤仁志



年頭に当たって

朝山地区自治協会
会長 板垣勝正

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、朝山地区自治協会の運営、活動に励み、厚くお礼申し上げます。昨年は、夏の猛暑、令和の米騒動、熊被害の深刻化、物価高等々身近で生活に直結する事案が目についた年でした。

朝山地区では昨年、運動会は雨で中止となりましたが、文化祭には多くの出品、出店を頂きにぎやかに開催することができました。

十一月には、令和六年、七年度指定を受けています出雲市同和教育指定事業の研究発表会が開催され、地区内外から二〇〇人を超える方々の参加を得、充実した発表会となりました。

昨年はまた、防災、災害に大きな役割を担っています消防団組織再編が行われ、三郡制から二郡制へスムーズに移行が図られました。

この他、各団体で取り組まれた事業も円滑に実施されました。これも一重に地区民の皆様や各団体の皆様のおかげと感謝申し上げます。

今年には市長に要望した道路、河川等インフラ整備の前進、熊、サル等有害鳥獣対策、学校教育環境の支援と将来像の検討等を意見を頂きながら粘り強く進めていきたいと考えています。皆様方の一層のご協力をお願い致します。

新しい年が、良き年となりますよう新念し年頭の挨拶と致します。

朝山地区の動き・お知らせ

10月26日(日)

朝山地区 文化祭



獅子舞



オープニング 朝山幼稚園



おんぼらあと



南中吹奏楽部



南中フリーマーケット



満水リレー

1月5日(月)

子供サロシ(書初め) (青少年部事業)

朝山地区の子供たち20人が、書初めに挑戦しました。出来上がった書初めは、各地区のとんどさんに持ち帰り、字が上手になるよう祈願します。



世帯数と人口

2025.12月末現在(昨年同期)
世帯数 601戸(593戸)
人口(男) 712人(722人)
人口(女) 831人(840人)
計 1,543人(1,562人)

12月1日(月)

歳末特別警戒出動式(朝山安全パトロール隊)

出動式の後、朝山地区内をパトロールしていただきました。



